

平成28年度匝瑳市病院事業会計決算の概要

病院事務局経理班
0479-72-1525

1 平成28年度病院事業会計決算の状況

(単位:千円)

	病院事業	介護老人保健施設事業	合計
収益	2,018,520	554,125	2,572,645
費用	2,135,412	586,228	2,721,640
差引	△ 116,892	△ 32,103	△ 148,995

繰入金	448,142	26,709	474,851
差引	△ 565,034	△ 58,812	△ 623,846

病院事業においては、入院患者、外来患者ともに前年度とほぼ同数でしたが、収益は患者単価の増により入院収益、外来収益ともに増加しました。また医業外収益では新たに不採算地区病院補助を受けることになりました。更に今年度から訪問看護ステーション収益と居宅介護支援事業所収益を介護老人保健施設事業から病院事業へ移し替えたため、収益全体では前年度と比較して17.0%の増となりました。費用では、給与費の増と、訪問看護ステーション費用、居宅介護支援事業所費用の増により前年度と比較して9.1%の増となりました。その結果、病院事業では116,892千円の損失となりました。

(一般会計繰入金を差引いた場合、565,034千円の損失)

介護老人保健施設(そうさぬくもりの郷)事業においては、通所者は減少しましたが、入所者が増加したため、施設事業収益は微増となりました。しかし、給与費等の費用も増加したため、32,103千円の損失となりました。

(一般会計繰入金を差引いた場合、58,812千円の損失)

病院事業合計では、148,995千円の損失が生じましたが、前年度に対して119,435千円損失は減少しました。

病院事業

(単位:千円、%)

区分	H28年度		H27年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
病院事業収益 A	2,018,520	100.0	1,725,303	100.0	293,217	17.0
医業収益	1,423,796	70.5	1,350,805	78.3	72,991	5.4
入院収益	759,503	37.6	714,980	41.5	44,523	6.2
外来収益	544,516	27.0	517,936	30.0	26,580	5.1
他会計負担金	51,597	2.5	49,996	2.9	1,601	3.2
その他医業収益	68,180	3.4	67,893	3.9	287	0.4
訪問看護ステーション収益	98,158	4.9	—	—	98,158	皆増
居宅介護支援事業所収益	29,546	1.5	—	—	29,546	皆増
医業外収益	467,020	23.1	374,498	21.7	92,522	24.7
他会計補助金	403,403	20.0	310,110	18.0	93,293	30.1
その他医業外収益	63,617	3.1	64,388	3.7	△ 771	△ 1.2
特別利益	0	0.0	0	0.0	0	—
病院事業費用 B	2,135,412	100.0	1,956,936	100.0	178,476	9.1
医業費用	1,913,477	89.6	1,895,702	96.9	17,775	0.9
給与費	1,210,215	56.7	1,153,519	59.0	56,696	4.9
材料費	195,412	9.1	221,755	11.3	△ 26,343	△ 11.9
経費	368,295	17.2	367,733	18.8	562	0.2
減価償却費	135,915	6.4	139,761	7.1	△ 3,846	△ 2.8
その他医業費用	3,640	0.2	12,934	0.7	△ 9,294	△ 71.9
訪問看護ステーション費用	127,589	6.0	—	—	127,589	皆増
居宅介護支援事業所費用	34,060	1.6	—	—	34,060	皆増
医業外費用	59,662	2.8	60,360	3.1	△ 698	△ 1.2
支払利息	679	0.0	985	0.1	△ 306	△ 31.1
その他医業外費用	58,983	2.8	59,375	3.0	△ 392	△ 0.7
特別損失	624	0.0	874	0.0	△ 250	△ 28.6
差引(A-B)	△ 116,892		△ 231,633		114,741	

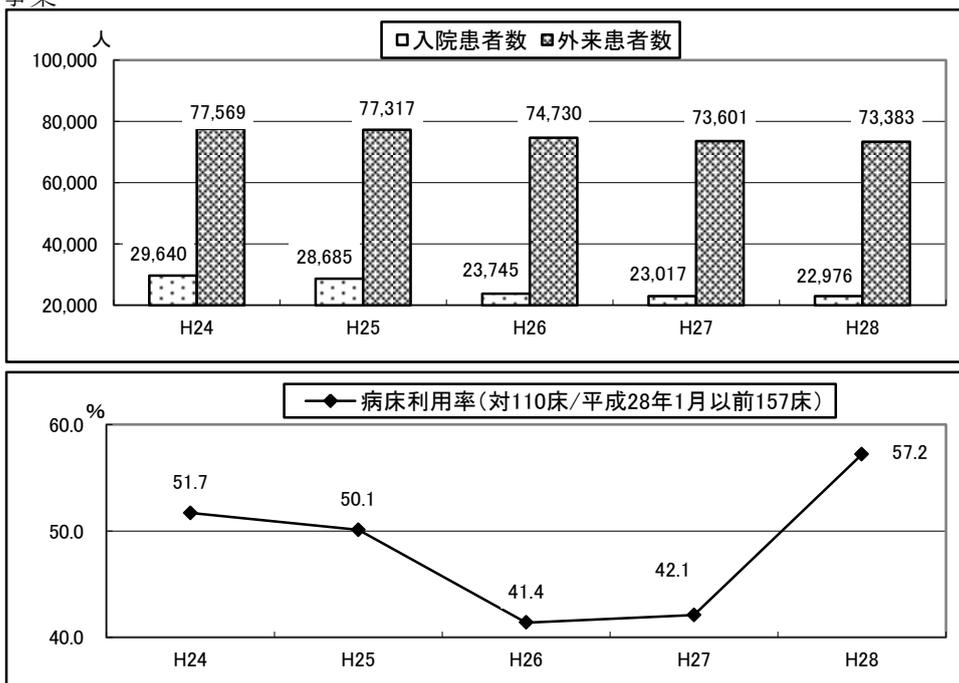
介護老人保健施設事業

(単位:千円、%)

区分	H28年度		H27年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
介護老人保健施設事業収益 A	554,125	100.0	675,451	100.0	△ 121,326	△ 18.0
施設事業収益	479,879	86.6	473,502	70.1	6,377	1.3
訪問看護ステーション収益	—	—	93,249	13.8	△ 93,249	皆減
居宅介護支援事業所収益	—	—	28,969	4.3	△ 28,969	皆減
施設事業外収益	68,499	12.4	74,737	11.1	△ 6,238	△ 8.3
特別利益	5,747	1.0	4,994	0.7	753	15.1
介護老人保健施設事業費用 B	586,228	100.0	712,248	100.0	△ 126,020	△ 17.7
施設事業費用	561,550	95.8	546,796	76.8	14,754	2.7
訪問看護ステーション費用	—	—	109,181	15.3	△ 109,181	皆減
居宅介護支援事業所費用	—	—	30,268	4.3	△ 30,268	皆減
施設事業外費用	24,678	4.2	25,943	3.6	△ 1,265	△ 4.9
特別損失	0	0.0	60	0.0	△ 60	△ 100.0
差引(A-B)	△ 32,103		△ 36,797		4,694	

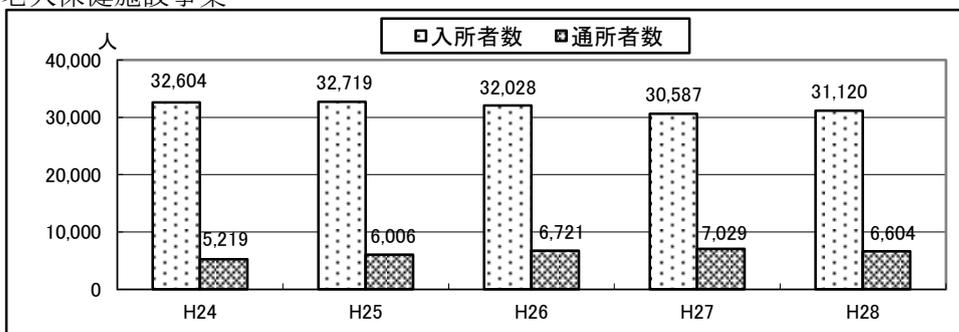
2 患者数の状況

①病院事業



平成28年度では、入院患者は、前年度に対して41人(△0.2%)減少の22,976人、外来患者は、前年度に対して218人(△0.3%)減少の73,383人となりました。病床利用率は、平成28年2月から許可病床数を157床から110床に変更したため57.2%となり、前年度に対して15.1ポイント増加しました。

②介護老人保健施設事業

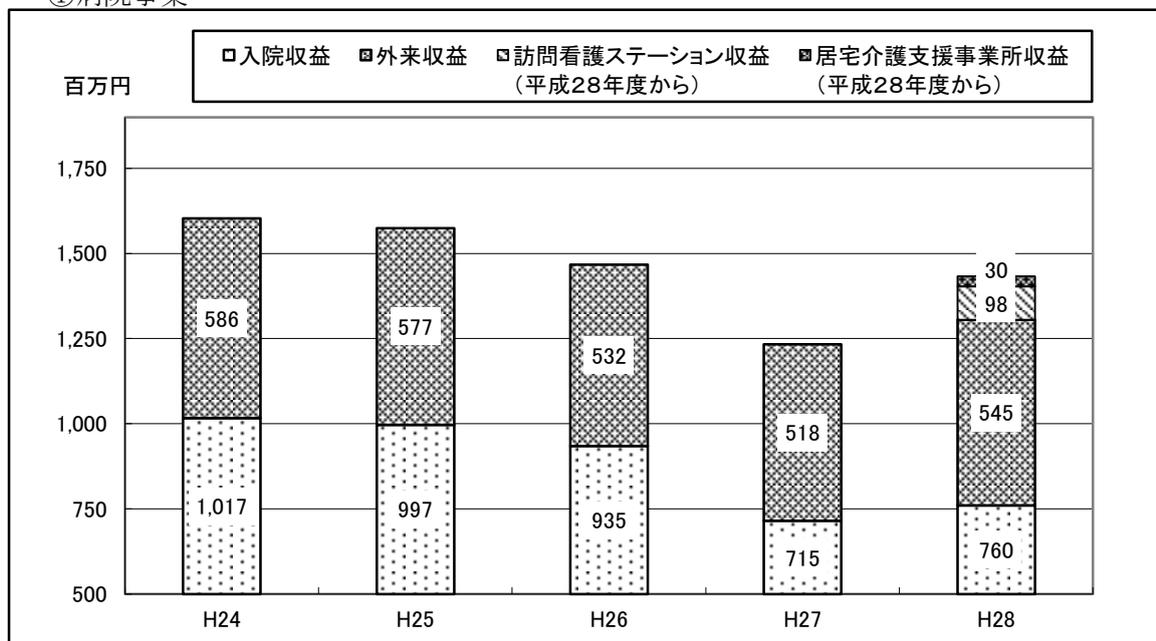


介護老人保健施設そうさぬくもりの郷の入所者数は、前年度に対して533人(1.7%)増加の31,120人となりました。通所者数は、前年度に対して425人(△6.0%)減少の6,604人となりました。

3 収益的収支

(1) 収益

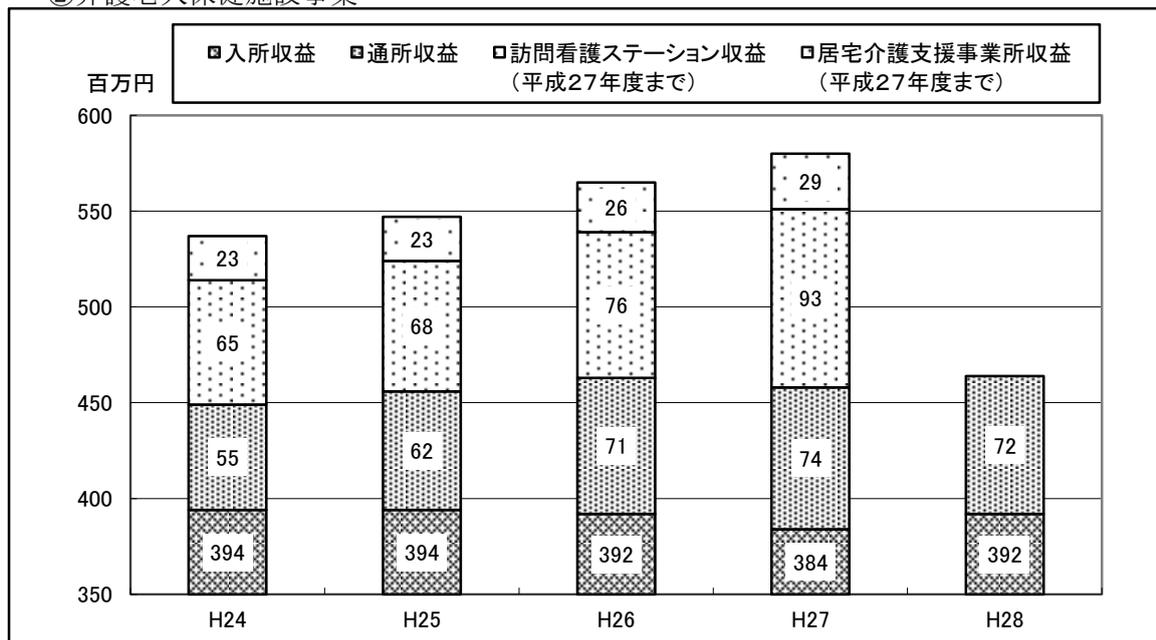
①病院事業



入院収益は、患者数に差違はありませんが患者1人当たり単価の増加により前年度に対して45百万円(6.3%)増額の760百万円、外来収益も、患者数は前年度とほぼ同数でしたが患者1人当たり単価の増加により前年度に対して27百万円(5.2%)増額の545百万円となりました。

なお今年度から訪問看護ステーション収益と居宅介護支援事業所収益を病院事業に移し替えました。

②介護老人保健施設事業



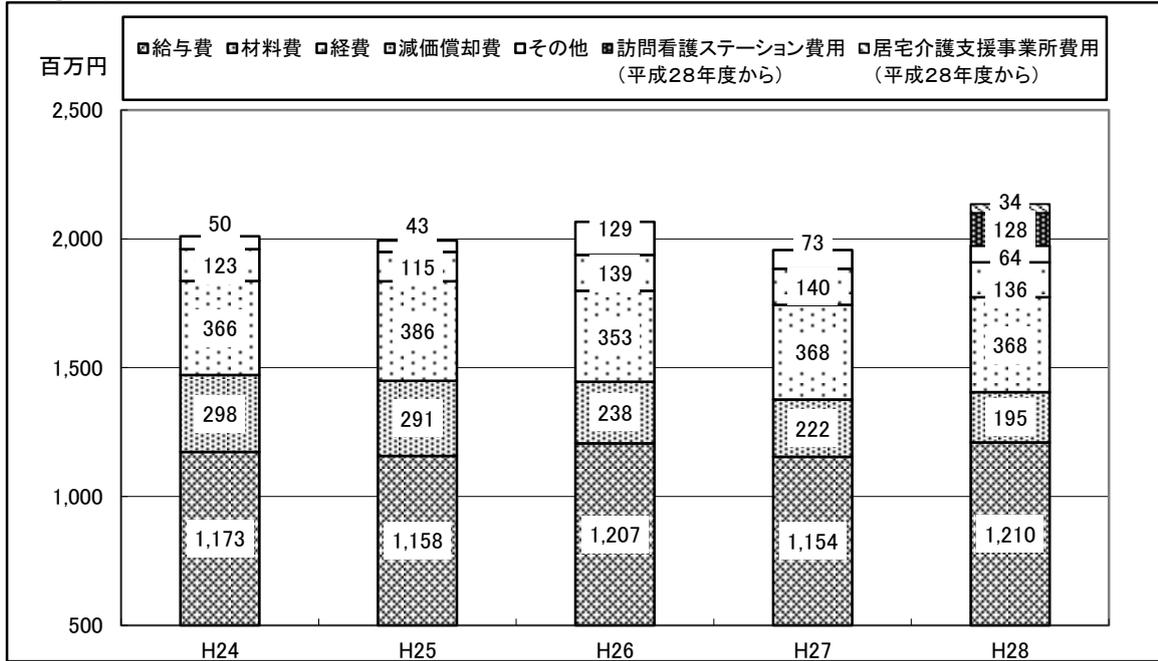
入所収益は、入所者数の増加により前年度に対して8百万円(2.1%)増額の392百万円となりました。

通所収益は、前年度に対して2百万円(△2.7%)減額の72百万円となりました。

なお今年度から訪問看護ステーション収益と居宅介護支援事業所収益は病院事業に移し替えました。

(2) 費用

①病院事業



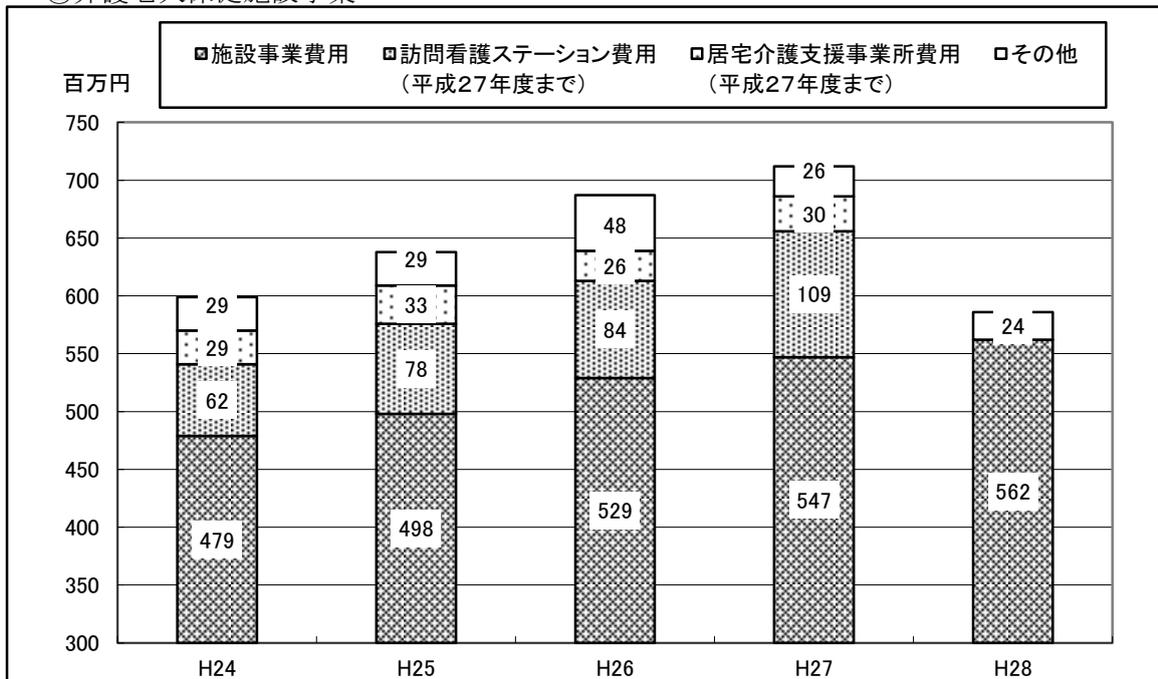
給与費は、医師手当等の増、非常勤医師賃金の増等により前年度に対して56百万円（4.9%）増額の1,210百万円となりました。

材料費は、薬品費の減少により前年度に対して27百万円（△12.2%）減額の195百万円となりました。

経費は、光熱水費、保険料、委託料は減額となりましたが、修繕費、賃借料が増額し前年度と同額の368百万円となりました。

なお今年度から訪問看護ステーション費用と居宅介護支援事業所費用を病院事業に移し替えました。

②介護老人保健施設事業



施設事業費用は、給与費等の増額により前年度に対して15百万円（2.7%）増額の562百万円となりました。

なお今年度から訪問看護ステーション費用と居宅介護支援事業所費用は病院事業に移し替えました。

4 経営指標の状況

(単位:千円、%)

区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H27年度 全国自治体 病院平均
経常収支比率	96.3	95.6	93.7	89.8	94.3	98.7
医業収支比率	86.5	84.8	80.1	70.8	73.1	89.5
医業収益に対する職員給与費	62.2	62.9	69.3	78.7	79.1	54.5
医業収益に対する医療材料費	16.4	16.3	14.1	15.1	12.6	24.1
1床当たり繰入金	2,747	2,778	2,313	3,280	5,306	3,756

(地方公営企業決算状況調査)

経常収支比率は、入院・外来収益の増加と他会計補助金の増加により改善しましたが、医業収支比率は給与費の増加により、全国平均と比較しても低い数値となっています。同様に、医業収益に対する職員給与費も79.1%と、全国平均の54.5%に対して24.6ポイント上回っています。病床1床当たりの繰入金は5,306千円で、病床数を減らしたことで新たに不採算地区病院補助を受けたことにより増加し、全国平均を上回りました。

5 病院事業貸借対照表(平成29年3月31日)

資産の部

区分	金額
1 固定資産	
(1)有形固定資産	
ア 土地	190
イ 建物	1,075
ウ 建物付属	473
エ 構築物	8
オ 医療器械	144
カ 器具備品	104
キ 車両	8
有形固定資産計	2,002
(2)無形固定資産	
ア 電話加入権	1
イ 施設利用権	1
ウ その他無形固定資産	43
無形固定資産計	45
(2)投資その他の資産	
ア 長期前払消費税	8
投資その他の資産計	8
固定資産合計	2,055
2 流動資産	
(1)現金預金	336
(2)未収金	303
(3)貯蔵品	8
流動資産合計	647
資産合計	2,702

負債の部

(単位:百万円)

区分	金額
3 固定負債	
(1)企業債	805
固定負債合計	805
4 流動負債	
(1)企業債	120
(2)未払金	71
(3)引当金	90
(4)その他流動負債	10
流動負債合計	291
5 繰延収益	
(1)長期前受金	956
(2)収益化累計額	△ 656
繰延収益合計	300
負債合計	1,396

資本の部

区分	金額
6 資本金	3,141
資本金合計	3,141
7 剰余金	
(1)資本剰余金	
ア 受贈財産評価額	83
資本剰余金計	83
(2)利益剰余金	
ア 減債積立金	2
イ 建設改良積立金	9
ウ 当年度未処理欠損金	1,929
利益剰余金計	△ 1,918
剰余金合計	△ 1,835
資本合計	1,306

負債資本合計 2,702

資産合計及び負債資本合計は、それぞれ27億200万円で前年度と比較すると2億4,200万円の減額となりました。資産の部のうち、固定資産合計は、有形・無形ともに減額し前年度に対して1億2,400万円減額の20億5,500万円となりました。流動資産合計は、現金預金、未収金の減額により前年度に対して1億1,800万円減額の6億4,700万円となりました。負債合計は、固定負債の企業債の減額により前年度に対して1億1,100万円減額の13億9,600万円となりました。

資本の部のうち剰余金合計は、当年度未処理欠損金の増額により前年度に対して1億4,900万円減額の18億3,500万円のマイナスとなりました。